



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 13日 金曜日	試合コード	#92
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	SRB	26	前半	28
1 2—1 3				
後半				
1 4—1 5				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
—				
7 m c	—			
—	—			
Serbia (セルビア)	—			
Montenegro (モンテネグロ)	—			

戦況	見出し	大接戦でMNEがSRBを破り5位となる
	前半	5-6place matchのSRB-MNEは、MNEのスローオフで開始。MNE-No15のミドルシュートで先制。SRBは5-1DF、一方MNEは高い選手を並べた6-0DF。SRBはRB-No9のミドル、PV-No20で連続得点し、5分で2-1と互角の立ち上がり。SRB-No14の速攻が決まれば、リスタートからMNEのLE-No77が取り返して3-2となる。SRBのGK-No27がカットインや7mTをファインセーブして5-2とリードを広げる。11分過ぎには、SRBのLW-No2が得点し、6-2と4点差SRBに勢いが出る。MNEはRW-No15が決めて6-3と追い上げる。16分過ぎには、MENがエンブティゴールに入れ、PV-No66で7-6と1点差に迫る。21分26秒8-8でSRBがタイムアウト。MNE-No90に代わったCB-No96が見事にステップシュートを決めて8-9と逆転。MNEは退場者を出す、No15の速攻などで加点して、26分には8-12と4点差になる。26分36秒にMNEがタイムアウト。残り3分を切って、SRBのRB-No15、No5の連続ゴールで11-12と追い上げる。MNEのRB-No15がカットインを決めると、終了間際にSRBのRB-No15がロングを叩き込み、SRB12-13MNEの1点差で折り返す。
後半	1点を追いかけるSRBのスローオフで後半30分開始。開始直後にSRBのLB-No33がロングシュートを決め13-13の同点に追いつく。MNEはNo80の速攻で2連取してリードするが、SRBもNo5が速攻を決めて16-16と追いつく。一進一退のゲーム展開の中、8分51秒MNE-No32が退場となる。SRBのOFファールからMNEが速攻を決め、SRBもRW-No17が決め17-17となる。MNEのGK-No43が速攻をファインセーブし、MNEのLW-No77、PV-No66が決め、15分を過ぎて18-20となる。SRBはCB-No71を投入し、RW-No14が決めて20-22と追う。20分07秒20-23と3点リードのMNEがタイムアウト。SRBはGKを下げCP7人での攻めに出て、RW-No14が決め21-23とするが、MNE-No9が7mTを確実に決め21-24となかなか点差が縮まらない。SRBはMNE-No90をマンツーマンで守る。MNE-No80が退場するが、LW-No96が決め22-25とする。SRBも7mT、No9のカットインで24-25の1点差に迫る。2分を切りMNEのGK-No43がファインセーブして、エンブティゴールに投げ込み27-25となる。お互い加点して、SRB26-28MNEで試合終了。MNEが5位、SRB6位となった。この試合のプレーヤーオブザマッチは、MNE-No27 PREMOVIC Sanjaが受賞した。	



戦況作成者